

プログラム紹介

現場のホームページを簡単に作成・公開

～ASPによる現場負担のないHP作成支援サービス～
Easy Homepage Launching Service for Construction Sites

武川 勝美 *1
Katsumi TAKEKAWA

工藤 克士 *2
Katsushi KUDO

1. はじめに

現場工事における住民への情報公開の方法として、ホームページの公開があげられます。これまでも大型工事においては、ホームページによる工事状況の公開や連絡などが積極的に実施されてきました。昨今では住民への配慮、見える化の一環、技術提案の一環として比較的小規模な工事においてもホームページを作成するケースが増えています。

紹介する現場のホームページ作成を支援するシステム「BP ホームページ」は、特別な技術がなくても簡単にホームページを作成し、公開できるものです。ホームページ作成に必要な言語習得やサーバ設置、アドレスの取得、ホームページ作成のための手配や外注依頼等が一切不要な現場にやさしいサービス（システム提供）となっています。

2. 本ホームページで公開できる情報

本サービスは、ホームページを作成する際に必要なサーバ機器、アカウント、画面デザイン等をASPサービスとして提供します。ASPサービスは、システムが動作するために必要な機器やシステム一式をサービス提供会社がすべて準備し、利用者は情報を記述したり写真や書類を投稿する実利用のみ行えばよい仕組みです。現場作業員の作業の負担がない状態でホームページを運用できます。

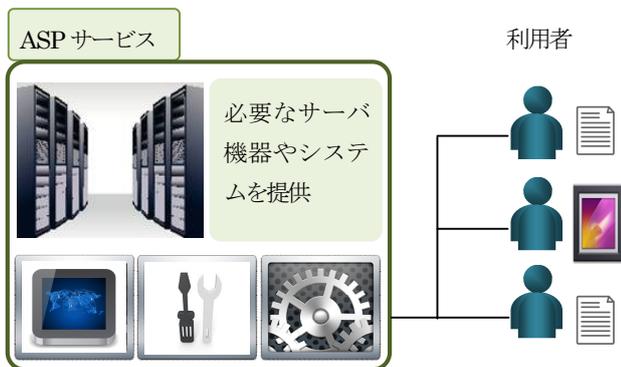


図1 ASPによるホームページ作成サービスの仕組み

このシステムを構築するにあたり、一般的な工事現場のホームページとして利用できる過去の公開ホームページを調査しました。調査結果を反映し、住民公開の必要性が高い情報を公開できるサービスとなっています。

以下に本システムに公開できる情報を示します。

- ・この工事はなんという工事か
- ・この工事はどんな工事なのか
- ・どこで工事が行われているか
- ・工事はいつからいつまで行われるのか
- ・どのような作業を行っているのか
- ・今現在どこまで進んでいるのか
- ・工事現場の様子はどのようなものか
- ・工事に対する問い合わせを行う際の連絡先はどこか
- ・工事の発注者は誰か
- ・工事の受注者は誰か
- ・工事の具体的な施工内容はどのようなものか
- ・工事が完成したらどのようなになるのか
- ・工事を請け負う会社はどのような会社か
- ・現場スタッフの自己紹介
- ・一日毎の工事内容
- ・住民からの問い合わせメールの受付
- ・何人の住民が関心をもっているか（アクセス数）



図2 ホームページ作成イメージ

*1 川田テクノシステム (株) ICT ソリューション部 Public コンピューティンググループ 係長
*2 川田テクノシステム (株) ICT ソリューション部 Public コンピューティンググループ 課長

3. 画面構成

本サービスの画面構成を以下に示します。

- ・トップページ
工事箇所、連絡先、工事の凡その予定などを表示できるほか、完成写真、完成図面、工程表を表示できます。投稿できる書類の形式は一般的に jpg 形式（写真形式）と pdf 形式ですが、WORD や EXCEL ファイルも登録できます。また、アクセスカウンターによる住民の関心度を間接的に収集したり、メールによる問い合わせ機能で地域住民からの意見等を収集できます。
- ・工事概要ページ
工事件名や工期など工事に関する概要を表示します。また、工事を担当しているスタッフの自己紹介を写真等を付けて表示できます。地域住民との親近性向上に役立てることができます。
- ・進捗状況ページ
“いつ”、“どのような作業”を実施するか表示できます。必要に応じて書類も登録できるため、工事に関する見える化の向上に大きく役立ちます。
- ・工事写真ページ
工事の状況を写真で紹介できます。工事の状況を確実に伝えることができます。
- ・工事日記ページ
工事に携わるスタッフがブログ形式で情報を投稿できます。日ごとのちょっとした出来事や感想を投稿することで、地域住民との親近性向上に役立てることができます。
- ・お知らせページ
地域住民説明会等のイベント日程や通行止め等、事前に伝えておくべき事項を登録します。pdf 形式の書類もファイル選択だけで登録できます。

4. システムの導入効果

本システムの導入効果として、特に3つ示します。

①ホームページ作成費と期間の削減

1 工事あたり 1 年間ホームページを運営した際の費用比較を以下に示します。

本サービスを利用すると作成費用を約 60%削減ができるほか、ホームページ公開までの期間や更新速度を大幅に迅速化することができます。特に、更新作業期間について、更新作業を依頼する場合、書類や内容の伝達作業や誤字等のチェック作業の必要が削減するため、費用に表れない作業負担軽減が可能です。

また、費用は契約時に“一括払い”か“月払い”を選択することができるため、現場の経費体系に合わせた利用が可能となっています。

表1 ホームページサービス費用比較

	独自運用例	※2	本システム利用
準備期間	1 カ月	➡	契約後 1 日
構築費	委託時 30 万円 構築時※145 万円	➡	0 円
機器 使用費	25 万円 OS, サーバ等含む	➡	24 万円 (2 万円/月)
更新作業 期間	3 日/1 更新	➡	ボタンクリック のみで更新可能
データ 更新費	24 万円 (2 回/月更新)	➡	0 円
サーバ 運用費	12 万円	➡	0 円
撤収作業	2 万円	➡	1 万円
合計	62~77 万円		24 万円

※1 ホームページ作成ツール費含む

※2 凡例 ➡大きな効果 ➡若干の効果

②会社のイメージアップ

会社単位で本システムを一括契約することで全ての工事現場で同じスタイルのホームページを作成できます。

これにより、現場作業員の情報リテラシーに依存することなく、同品質の情報公開が可能となるほか、ホームページ作成のための操作説明や教育も軽減できます。

また、会社のホームページとリンクを貼ることで、会社全体のイメージアップを図ることができます。

③情報更新の場所と時間に依存しない HP 更新

本サービスは、WEB システムであり、ホームページを作成するにあたって、インターネットが接続できる環境であれば、“いつでも”、“どこでも”作成したり更新することができます。公共交通機関による移動中や宿舎でも作業ができるため、時間を有効に活用することができます。

5. 今後の開発

本システムは、これまで 100 件近くの工事現場で使用された実績があり、地域住民への情報公開の即時性、迅速性という点で好評価を得ています。今後、より低価格でサービス提供し、より多くの工事現場で採用されるよう改善するとともに、カスタマイズによるシステム提供も可能となるよう改修を行っていく予定です。